

平成29年度 伊勢湾BCP協議会の活動内容

◆ 過年度までの経緯

平成28年2月5日 策定

大規模災害時、伊勢湾の港湾機能継続のための広域連携について、基本的な考え方と各関係機関の役割等を定めた



平成29年3月9日 改訂 第1回伊勢湾BCP協議会

訓練等の結果を受けて、伊勢湾BCPの広域連携体制の行動計画を位置づけた

◆ 平成29年度の活動内容

平成29年12月19日 第3回作業部会

- ・手順書(案)の検討(連携体制の構築、資機材の調達、優先順位の設定)

平成30年2月20日 第4回作業部会

- ・手順書(案)の読み合わせ
- ・課題の抽出

平成30年3月12日 第2回伊勢湾BCP協議会

- ・一部改訂、手順書(案)の検討状況、今後の活動内容(想定)

◆第3回作業部会概要 (H29.12.19)

手順書（案）の構成

今回の手順書（案）の位置づけ、対象範囲、構成を説明



手順書（案）の提案

3つの活動の手順書について、次の視点から議論し課題を整理

1. 広域連携体制の構築

- ・ 広域連携体制の設置基準と設置時の意見照会・確認作業の流れ
- ・ 確実な連絡体制と通信手段を確保するための実施事項

2. 資機材の調達

- ・ 包括協定を踏まえた資機材調達の手順
- ・ 資機材調達に係る連絡体制及び通信手段の確認

3. 優先順位の設定

- ・ 優先順位を設定するために必要な情報の確認
- ・ 優先順位の提案と広域連携体制構成機関との作業の流れ
- ・ 決定事項に関する情報内容、共有範囲、共有手段の確認



講 評 アドバイザー : 小野教授、富田教授



◆第4回作業部会概要 (H30.2.20)

第3回作業部会の振り返り

第3回作業部会での主な意見と対応方針を確認。



手順書（案）の読み合わせ（図上訓練）

関係機関の連携が必要な手順を中心に確認と改善に向けた議論に加え課題などの洗い出しを実施。

1. 広域連携体制の構築

- ・広域連携体制の設置の手順
- ・確実な連携体制の構築
(窓口確認、通信手段、ポータルサイト、リエゾン)

2. 資機材の調達

- ・調達可能な作業船団、必要な作業船団の検討手順
- ・国・港湾管理者・災害協定団体の連携

3. 優先順位の設定

- ・優先順位設定の考え方の確認
- ・優先順位の協議・調整手順の確認



講評 アドバイザー : 富田教授

